



近隣店舗
オートバックス
下関西店

わたしの好きな道:

まるで地中海! 日本屈指の感動スポット「角島大橋」

 長1,780m。見渡すかぎりエメラルドグリーンの広がる海の上を、本州から離島まで一直線に伸びる角島大橋。まるで地中海に來たかのような美しい海、白い砂浜、歴史を感じられる灯台のほか、この大橋を遠望する「北浦街道ほうほく」(本州最西端の道の駅)への寄り道も可能で、夏のドライブにぴったりのおすすめスポットです。

ACCESS

山口県角島大橋

(山口県下関市豊北町神田と同市豊北町角島間の海士ヶ瀬戸に架かる橋)

山口県下関市豊北町神田～角島

中国道下関IC下車→国道191号線→県道275号線

「5カ年ローリングプラン2019」のもとで、市場活性化と事業基盤の整備を推進し、安定的な成長を目指します。

代表取締役 社長執行役員 小林 喜夫



当社グループは「国内オートバックス事業の競争力再生」と「将来における新たな事業の育成」を2本柱とした「2017中期経営計画」を推進し、この2年間、商品の開発や新業態の実験を推進するとともに、オートバックス店舗の収益性向上を実現しました。しかしながら、カー用品の市場が縮小する中、既存の競合先に加え、ネット市場の拡大など、さらに競争が激しくなっています。また、ドライバーのクルマに対する認識の変化やニーズの多様化も進行してきています。そこで、2020年3月期までの「2017中期経営計画」を見直し、新たに5年間の当社グループの方向性を示す「5カ年ローリングプラン2019」を策定しました。同時に計画期間の累計総還元性向を100%として、安定的かつ機動的な株主還元を図ってまいります。株主・投資家の皆様におかれましては、引き続き当社グループへのご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

2019年3月期の連結業績

プライベートブランド「AQ.」やクルマに関わるライフスタイルを提案するブランド「JKM」「GORDON MILLER」のラインアップを拡大し、ライフスタイルショップ「JACK & MARIE」のリアル店は計4店舗になりました。また、既存店の売場やピットなどのリノベーションを進めました。さらに、11月には旗艦店である「スーパーオートバックス東京ベイ東雲」を新たな発見・体験を提供する「A PIT AUTOBACS

SHINONOME」として、リニューアルオープンしました。こうした取り組みの結果、当社グループの連結売上高は前期比で0.7%増加しました。売上総利益が減少したことにより、営業利益は4.0%減少しましたが、親会社株主に帰属する当期純利益は、法人税等の減少により1.5%増加しました。2020年3月期は「5カ年ローリングプラン2019」のもと、収益性改善が進み、増収増益を予想しています。

セグメント別の営業概況

国内オートバックス事業

売上高	1,790億60百万円	前期比 1.2%減
セグメント利益	148億69百万円	前期比 6.2%減

国内オートバックスチェーン全業態の売上高は、前期比で既存店、全店ともに0.5%の増加となりました。タイヤは低価格帯商品の好調に加え、全国的な冷え込みに伴いスタッドレスタイヤの需要が増加したものの、2018年1月に関東を中心とした降雪があったことが影響し、前年割れとなりました。ドライブレコーダーは、品ぞろえと販売体制の強化により、好調に推移しました。車検実施台数は、下期より車検対象台数が増加傾向に転じ、2.3%増加の約64万8,000台となりました。車買取・販売は、収益性の低い5店舗を閉店しましたが、営業活動の集中強化により5.2%増加の約3万1,100台となりました。こうした状況下、タイヤや車検の広告宣伝や店舗リノベーショ

ンの費用増加などにより、国内オートバックス事業は減収減益となりました。

海外事業

売上高	112億17百万円	前期比 18.0%増
セグメント利益	-7億83百万円	前期比-5億37百万円

小売・サービス事業は、ガソリンスタンドモールへの小型店の積極出店により、タイにおいて売上が増加しました。シンガポールでは、カーシェアリング向けメンテナンスが順調な反面、店舗のサービス売上は低調に推移しました。フランスでは、天候不順やデモの影響で営業損失が拡大しました。一方、卸売事業は、中国における事業が拡大し、営業黒字を実現しました。また、オーストラリアにおいてAudioXtra Pty Ltd.を連結子会社とし、卸売事業の基盤を強化しました。

ディーラー・BtoB・ネット事業

売上高	300億28百万円	前期比 5.6%増
セグメント利益	-10億76百万円	前期比-8億42百万円

輸入車ディーラー事業は、拠点の増加と営業体制の強化により、売上が増加しました。

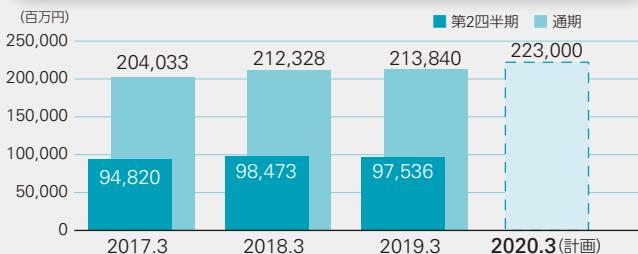
BtoB事業は、オイル卸売の値上げや、新設した(株)CAPスタイルへの事業集約によるプライベートブランド商品のラインアップ強化で、収益体質の改善を図りました。

ネット事業は、品ぞろえ、チャネル、プロモーションなどの再構築を進めるとともに、BtoB事業向けのインターネット販売のプラットフォームを構築し、新たなBtoBビジネスのスタートを切りました。

その他の事業

その他の事業における売上高は22億7百万円(前期比6.1%減少)、セグメント利益は4億28百万円(同1.4%減少)となりました。これは主に保険に関わる手数料収入の減少によるものです。

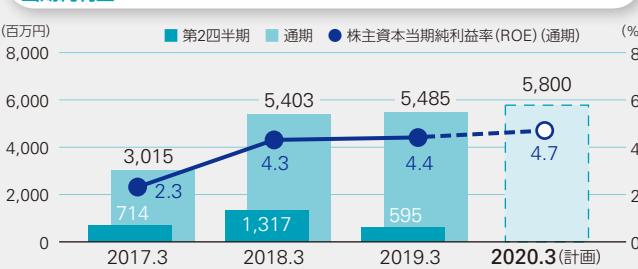
売上高 2,138億40百万円 前期比 0.7%増



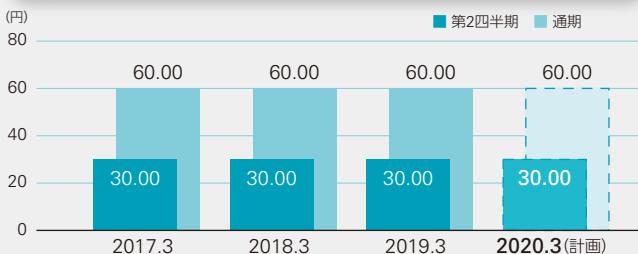
営業利益 74億78百万円 前期比 4.0%減



親会社株主に帰属する当期純利益 54億85百万円 前期比 1.5%増



1株当たり配当金



※前連結会計年度に営業外収益および販売費及び一般管理費で表示していたクレジット事業等の収益および費用は、営業活動の拡大を行うこととなったため、売上高および売上原価に含めて表示することとしました。

「新しいカーライフ文化を創造し続ける」 企業グループを目指して

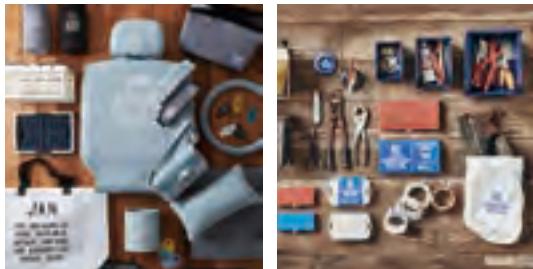
「2017中期経営計画」の振り返り

「国内オートバックス事業の競争力再生」と「将来における新たな事業の育成」に軸足を置き、オートバックス店舗の収益性向上を実現するとともに、魅力ある商品の開発、クルマを通じたライフスタイルショップの展開、店舗リノベーション等に取り組みました。

魅力ある商品の開発



プライベートブランド「AQ.」
(オートバックスオリティ.)のラインアップ拡充



新ブランド「JKM」「GORDON MILLER」の立ち上げ

クルマを通じたライフスタイルショップの展開



新たなコンセプトの
フラッグシップ店舗
「A PIT AUTOBACS
SHINONOME」をオープン



「JACK & MARIE」の
リアル店舗出店の推進

店舗リノベーション



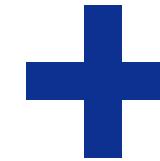
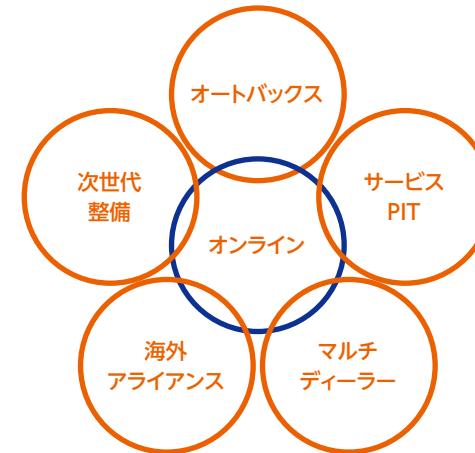
レジ前の回遊性を改善



接客を要する商品の配置変更

「5カ年ローリングプラン2019」

クルマを利用するシーンに合ったサービスをお客様に提供するため、以下の6つのネットワークの確立およびネットワーク間の連携に注力する一方、さらなる事業基盤の整備に努め、中長期的な成長を実現いたします。



事業基盤の整備

- 国内オートバックス事業リソースの効率化
- 小売収益の拡大
(オートバックスチェーンの最適な在り方を模索する)
- 実験業態の見直し
- 海外小売事業の縮小
- IT基盤、物流基盤の再構築

「5カ年ローリングプラン2019」における財務ポリシー

成長戦略の推進により営業キャッシュフローを拡大し、積極的な事業投資および十分な株主還元を実施します。株主還元では計画期間である5年間の累計総還元性向を100%として、安定的かつ機動的な株主還元を目指します。

- 1 事業投資に関する考え方 | 6つのネットワークを確立させるため、中長期的な成長につながる投資を行う
- 2 株主還元に関する考え方 | 5年間累計の総還元性向を100%とする



2020年3月期～2024年3月期
総還元性向

100%

Q クルマの盗難や車上荒らし対策について教えて

A 手軽なグッズで犯罪を抑止、ドライブレコーダーも有効です。

最近では、純正セキュリティ付きのクルマが増え、街には高度な防犯カメラが目立つようになり、ひと昔前に比べてクルマの盗難や車上荒らしは減少傾向にあります。しかしながらその手口はセキュリティ同様高度化し、クルマを所有する誰もが被害にあう可能性があります。

やはり、こうした被害を防ぐための対策は必要です。駐車場所に気を付ける、車内に貴重品を置いたままにしないという基本動作に加えて、防犯グッズの活用も検討したいところです。防犯グッズはその機能もさることながら抑止力にもなります。

オートボックスでは、センサー式警報装置、ハンドルロック、ナイトシグナル、ロックナットなど手軽にできる防犯グッズを多数そろえています。また、最新のドライブレコーダーは、あおり運転や交通事故を記録するだけでなく、いたずらや車上荒らしを記録する駐車監視機能の付いているモデルも登場しています。クルマのセキュリティに不安のある方は、ぜひ私たちにご相談ください。

私がお答えします!

A PIT AUTOBACS
SHINONOME
カーライフアドバイザー
千野 直克



被害を防ぐ3つのポイント!

- 1 人通りの多い駐車場を選び、暗がりや死角を避ける**
- 2 車内に貴重品を置いたままにしない**
- 3 防犯灯、防犯カメラ、各種防犯グッズを活用する**



駐車監視機能付きドライブレコーダー
コムテック HDR-352GHP

20,999円(税抜)

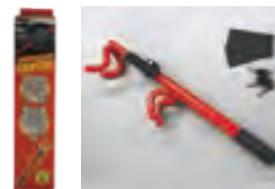
- エンジンOFF後も最大12時間録画可能
- 衝撃を検出し、映像を記録



ダミーセキュリティ
カーメイト ナイトシグナル フラットロング

2,699円(税抜)

- 配線不要
- 衝撃センサー内蔵で衝撃を感知するとLEDが激しく点滅



ハンドルロック
CAPスタイル ステアリングロック6

1,899円(税抜)

- ステアリングの長さに合わせて調節可能
- 遠目から見て目立つカラーで視覚的な防犯効果も

部分的な盗難防止アイテム (ホイール&ナンバープレート)



ロックナット
オートボックス FIXEDロック&ナット

5,299円(税抜)~

- タイヤホイールの盗難防止
- 1枚のホイールに1つロックナットが付いているタイプ



ナンバーボルトロック
カーメイト LS421ナンバープレートの盗難防止用ボルト

899円(税抜)

- ナンバープレートの盗難防止
- ステンレスで見た目だけではわかりにくい



リレーアタックガード
セイワ WA45 電波遮断ポーチ

899円(税抜)

- スマートキーの微弱電波を盗んで開錠し、車両を盗難する「リレーアタック」の犯行手口を防ぐスマートキー専用ポーチ

TOPIC

「株主様ご優待カード」ポイント利用期限について

2019年12月31日まで

- すべてのオートボックスポイントは、上記期限をもって失効いたします。ぜひ、期限内にご利用ください。
- 利用期限は、「株主様ご優待カード」の裏面をご確認ください。
- お手持ちのオートボックスポイントカードに統合したポイントも利用期限を過ぎたポイントは失効いたします。
- オートボックスポイントを、Tポイントに移行することはできません。



株主優待制度について(2018年3月以降)

当社では、より多くの株主の皆様へオートボックスチェーンの店舗の魅力を知っていただくために、年2回、国内オートボックスグループでご利用いただける商品券を、保有の株式数と期間に応じて株主の皆様に進呈いたします。

対象となる株主様

3月末日、9月末日に株主名簿に記載のある100株(1単元)以上保有の株主様

※保有期間1年未満の株主様への株主優待品の進呈はございません。

株主優待の内容

(株主優待: オートボックスグループギフトカード)

保有株式 100株~299株
•1年以上保有: 1,000円分

保有株式 300株~999株
•1年以上3年未満保有: 5,000円分
•3年以上保有: 8,000円分

保有株式 1,000株以上
•1年以上3年未満保有: 10,000円分
•3年以上保有: 13,000円分



オートボックスグループギフトカード

株主優待制度の詳細はホームページをご覧ください。

https://www.autobacs.co.jp/ja/ir/stockholder_info.html

抽選で30名様にプレゼント

AQ.クルマ用芳香・消臭クリップ2個入り 2種セット

オートボックスのプライベートブランド「AQ.」から、香りが約50日間と長く続く芳香・消臭クリップをホワイトムスク系とスカッシュ系の2種類の香りのセットをご用意しました。



ホワイトムスク系

スカッシュ系

①はがきでご応募

応募方法

下記①～⑤を明記の上、下記宛先までご送付ください。

なお、当選者の発表は、商品の発送をもって代えさせていただきます。

①氏名 ②郵便番号/住所 ③電話番号 ④年齢

⑤株主優待(ギフトカード)で購入手いもの

(ご応募いただいた方の個人情報は本プレゼント企画の連絡以外の目的で使用することはありません)

宛先

〒135-8717

東京都江東区豊洲5-6-52 NBF豊洲キャナルフロント

オートボックスセブン IR・広報部

「株主通信 vol.67 プレゼント」係

②WEBでご応募

▼下記よりアクセスしてください。

https://www.autobacs.co.jp/ja/ir/library/biz_report.html

オートボックス 株主通信

検索



①「株主通信」のページで「応募フォーム」のボタンをクリック



②必要事項を記入の上送信

応募締め切り: 2019年7月22日(月) (はがきの場合は当日消印有効)

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会・期末配当 毎年3月31日 中間配当 毎年9月30日 なお臨時に必要があるときは、あらかじめ公告いたします。
公告の方法	当社ホームページに掲載する。 (電子公告) https://www.autobacs.co.jp ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行う。
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社

同事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話照会先	0120-782-031 (フリーダイヤル)
インターネットホームページURL	https://www.smtb.jp/personal/agency/index.html

(ご注意) 1. 株主様の住所変更、単元未満株の買取・買増し請求等につきましては、証券会社の口座をご利用の株主様は、お取引の証券会社へご照会ください。証券会社の口座をご利用でない株主様は、上記の株主名簿管理人までご連絡ください。
2. 未払配当金の支払いにつきましては、上記の株主名簿管理人にお問い合わせください。

AUTOBACS SEVEN CO., LTD.

株式会社オートボックスセブン

〒135-8717 東京都江東区豊洲5-6-52 NBF豊洲キャナルフロント

IR情報に関するお問い合わせ先

IR・広報部

電話: 03-6219-8718

E-mail: investors@autobacs.com



この印刷物は、CSRに取り組み印刷会社が製作した印刷物です。